

2.3. 支援の利用状況や効果等

2.3.1. 保護者の状況

(1) 支援制度の利用状況（保護者票 問 34、SA）

支援制度の利用状況について、「現在利用している」の割合は、「就学援助」が 17.3%、「児童扶養手当」が 15.9%と 1 割を超え、「生活保護」が 0.8%、「生活困窮者の自立支援窓口」が 0.2%、「母子家庭等就業・自立支援センター」が 0.4%と 1%以下となっている。

等価世帯収入が「中央値の 2 分の 1 未満」の世帯に限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については 59.0%、「児童扶養手当」については 45.7%となっている。それ以外は、「生活保護」が 5.3%、「生活困窮者の自立支援相談窓口」が 1.4%、「母子家庭等就業・自立支援センター」が 2.3%となっている。

「ひとり親世帯」に限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については 68.1%、「児童扶養手当」については 72.9%となっている。「母子世帯」のみに限って集計すると、「現在利用している」の割合は、「就学援助」については 71.3%、「児童扶養手当」については 74.7%となっている。

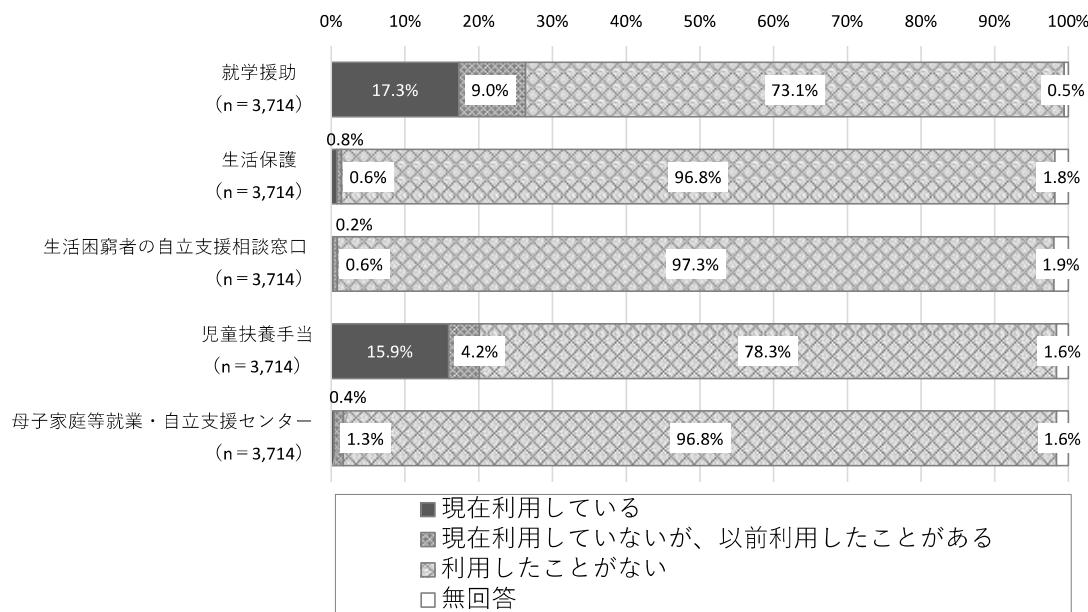


図 2-3-1-1 支援制度の利用状況

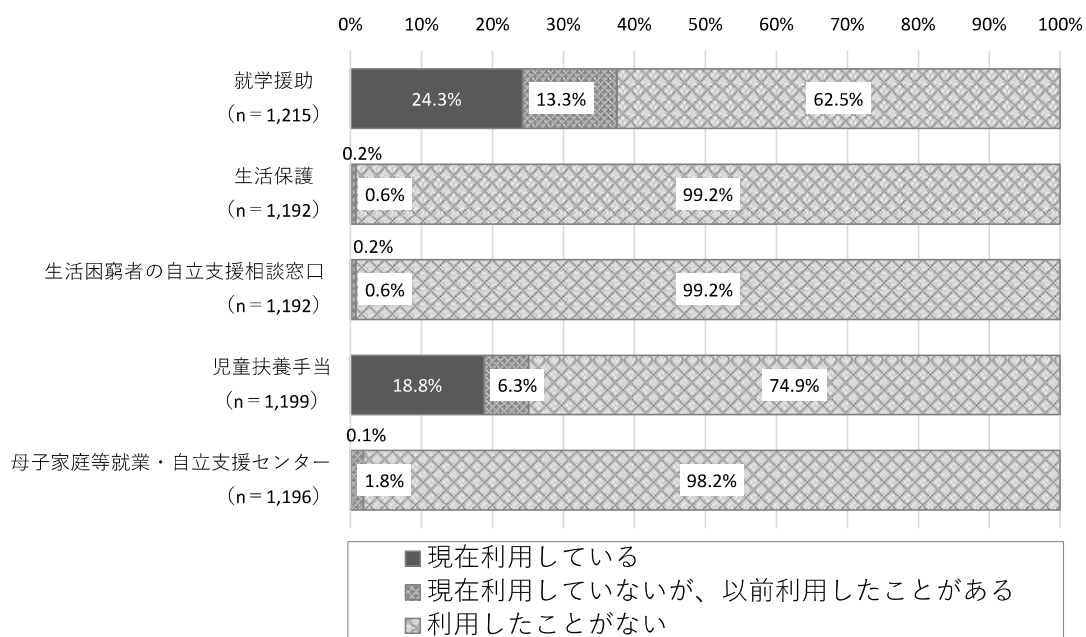


図 2-3-1-2 等価世帯収入「中央値の2分の1以上中央値未満」の場合の支援制度の利用状況

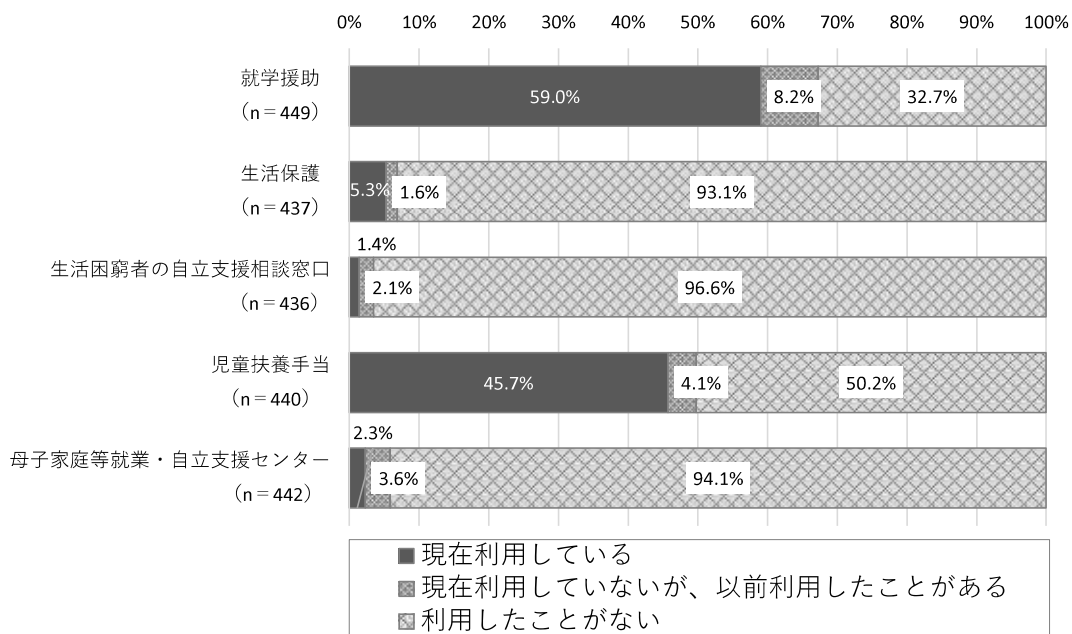


図 2-3-1-3 等価世帯収入「中央値の2分の1未満」の場合の支援制度の利用状況

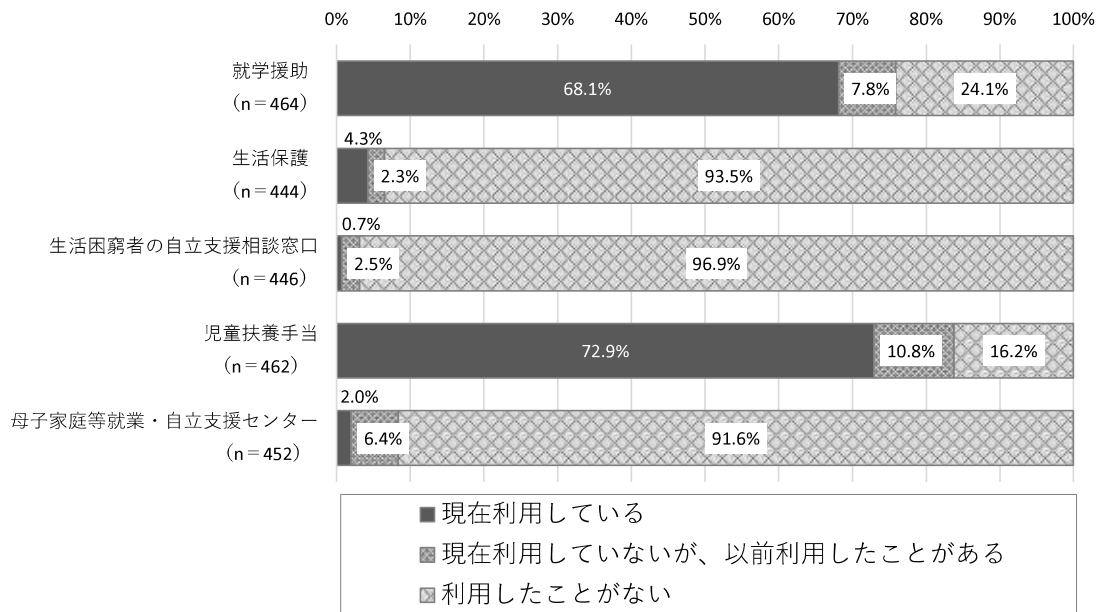


図 2-3-1-4 世帯の状況「ひとり親世帯」の場合の支援制度の利用状況

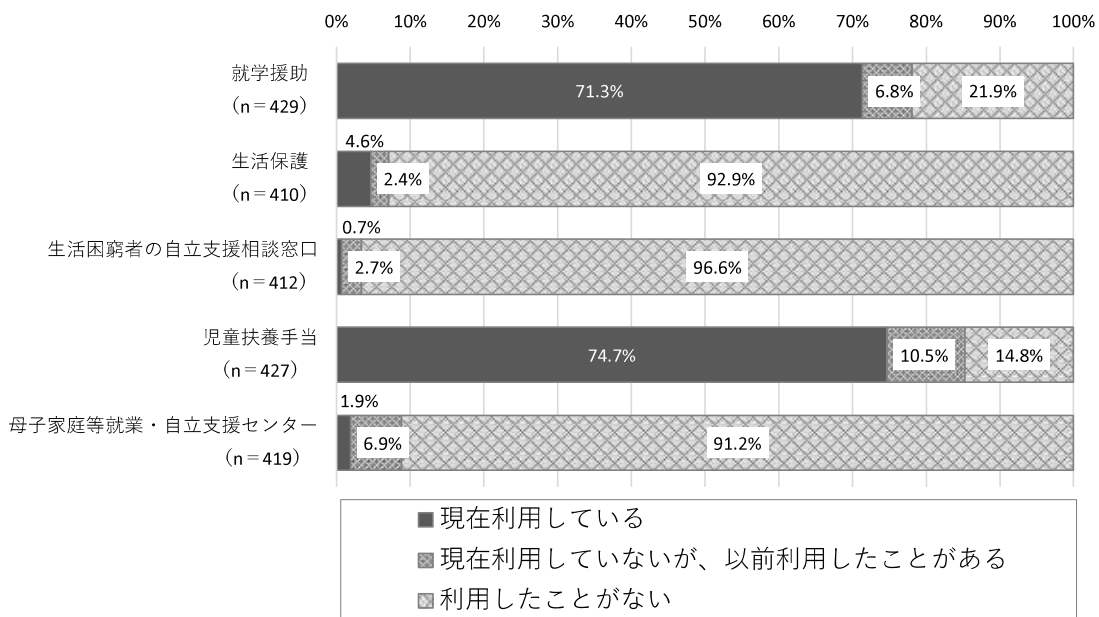


図 2-3-1-5 世帯の状況「ひとり親世帯：母子世帯のみ」の場合の支援制度の利用状況

比較表 2-3-1-1 支援制度の利用状況（就学援助）

上段：度数 下段：%		サン ブル 数	し 現 て 在 い る 用	前 い 現 と 利 な 在 が 用 い が 利 あ し が 用 る た し て こ 以	こ と 利 が 用 な し た	無 回 答	
今回調査	全体	3,714 100.0	643 17.3	335 9.0	2,716 73.1	20 0.5	
内閣府調査	全体	2,715 100.0	343 12.6	141 5.2	2,129 78.4	102 3.8	
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,906 100.0	53 2.8	124 6.5	1,729 90.7	
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,215 100.0	295 24.3	161 13.3	759 62.5	
		中央値の2分の1未満	449 100.0	265 59.0	37 8.2	147 32.7	
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,290 100.0	11 0.9	43 3.3	1,236 95.8	
		中央値の2分の1以上中央値未満	923 100.0	135 14.6	74 8.0	714 77.4	
		中央値の2分の1未満	319 100.0	187 58.6	21 6.6	111 34.8	
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,167 100.0	315 9.9	298 9.4	2,554 80.6	
		ひとり親世帯	464 100.0	316 68.1	36 7.8	112 24.1	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	429 100.0	306 71.3	29 6.8	94 21.9	
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	2,281 100.0	144 6.3	117 5.1	2,020 88.6	
		ひとり親世帯	318 100.0	194 61.0	24 7.5	100 31.4	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	277 100.0	186 67.1	22 7.9	69 24.9	

比較表 2-3-1-2 支援制度の利用状況（生活保護）⁶¹

上段：度数 下段：%		サン ブル 数	し 現 て 在 い る 用	前 い 現 と 利 な 在 が 用 い が 利 あ し が 用 る た し て こ 以	こ と 利 が 用 な し た	無 回 答	
今回調査	全体	3,714 100.0	29 0.8	22 0.6	3,596 96.8	67 1.8	
前回調査	全体	2,785 100.0	15 0.5	16 0.6	1,689 60.6	1,065 38.2	
内閣府調査	全体	2,715 100.0	26 1.0	18 0.7	2,531 93.2	140 5.2	
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,895 100.0	2 0.1	8 0.4	1,885 99.5	
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,192 100.0	2 0.2	7 0.6	1,183 99.2	
		中央値の2分の1未満	437 100.0	23 5.3	7 1.6	407 93.1	
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,287 100.0	0 0.0	0 0.0	1,287 100.0	
		中央値の2分の1以上中央値未満	905 100.0	6 0.7	10 1.1	889 98.2	
		中央値の2分の1未満	300 100.0	18 6.0	8 2.7	274 91.3	
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,140 100.0	8 0.3	12 0.4	3,120 99.4	
		ひとり親世帯	444 100.0	19 4.3	10 2.3	415 93.5	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	410 100.0	19 4.6	10 2.4	381 92.9	
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	2,261 100.0	4 0.2	6 0.3	2,251 99.6	
		ひとり親世帯	301 100.0	22 7.3	11 3.7	268 89.0	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	263 100.0	21 8.0	10 3.8	232 88.2	

⁶¹ 前回調査で支援制度の利用状況に関する同類の設問があったことから、その回答のうち、「生活保護」と「児童扶養手当」の回答について、参考までに比較表に記載する。

比較表 2-3-1-3 支援制度の利用状況（生活困窮者の自立支援相談窓口）

上段：度数 下段：%		サ ン プ ル 数	し て 現 在 利 用 中	前 回 利 用 し た こ と が あ る	現 在 利 用 し て い ない こ と が あ る	利 用 し た こ と が な い	無 回 答
今回調査	全体	3,714 100.0	9 0.2	21 0.6	3,612 97.3	72 1.9	
内閣府調査	全体	2,715 100.0	3 0.1	12 0.4	2,546 93.8	154 5.7	
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,891 100.0	1 0.1	2 0.1	1,888 99.8	
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,192 100.0	2 0.2	7 0.6	1,183 99.2	
		中央値の2分の1未満	436 100.0	6 1.4	9 2.1	421 96.6	
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,287 100.0	0 0.0	1 0.1	1,286 99.9	
		中央値の2分の1以上中央値未満	901 100.0	0 0.0	5 0.6	896 99.4	
		中央値の2分の1未満	291 100.0	3 1.0	5 1.7	283 97.3	
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,134 100.0	5 0.2	10 0.3	3,119 99.5	
		ひとり親世帯	446 100.0	3 0.7	11 2.5	432 96.9	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	412 100.0	3 0.7	11 2.7	398 96.6	
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	2,258 100.0	1 0.0	5 0.2	2,252 99.7	
		ひとり親世帯	291 100.0	2 0.7	7 2.4	282 96.9	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	253 100.0	1 0.4	7 2.8	245 96.8	

比較表 2-3-1-4 支援制度の利用状況（児童扶養手当）⁶²

上段：度数 下段：%		サ ン プ ル 数	し て 現 在 利 用 中	前 回 利 用 し た こ と が あ る	現 在 利 用 し て い ない こ と が あ る	利 用 し た こ と が な い	無 回 答
今回調査	全体	3,714 100.0	591 15.9	155 4.2	2,908 78.3	60 1.6	
前回調査	全体	2,785 100.0	292 10.5	64 2.3	1,492 53.6	937 33.6	
内閣府調査	全体	2,715 100.0	322 11.9	70 2.6	2,219 81.7	104 3.8	
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,894 100.0	135 7.1	55 2.9	1,704 90.0	
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,199 100.0	226 18.8	75 6.3	898 74.9	
		中央値の2分の1未満	440 100.0	201 45.7	18 4.1	221 50.2	
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,288 100.0	43 3.3	23 1.8	1,222 94.9	
		中央値の2分の1以上中央値未満	920 100.0	118 12.8	33 3.6	769 83.6	
		中央値の2分の1未満	318 100.0	147 46.2	12 3.8	159 50.0	
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,131 100.0	241 7.7	100 3.2	2,790 89.1	
		ひとり親世帯	462 100.0	337 72.9	50 10.8	75 16.2	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	427 100.0	319 74.7	45 10.5	63 14.8	
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	2,267 100.0	100 4.4	40 1.8	2,127 93.8	
		ひとり親世帯	329 100.0	216 65.7	29 8.8	84 25.5	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	285 100.0	203 71.2	25 8.8	57 20.0	

⁶² 前回調査で支援制度の利用状況に関する同類の設問があったことから、その回答のうち、「生活保護」と「児童扶養手当」の回答について、参考までに比較表に記載する。

比較表 2-3-1-5 支援制度の利用状況（母子家庭等就業・自立支援センター）

		サ ン プ ル 数	し 現 在 利 用 中	前 と 利 用 が あ る こ こ	現 在 利 用 し て い る こ こ	利 用 し た こ と が な い	無 回 答	
上段：度数 下段：%								
今回調査	全体	3,714	14		48	3,594	58	
		100.0	0.4		1.3	96.8	1.6	
内閣府調査	全体	2,715	7		31	2,521	156	
		100.0	0.3		1.1	92.9	5.7	
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,896	3	9	1,884		
			100.0	0.2	0.5	99.4		
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,196	1	21	1,174		
			100.0	0.1	1.8	98.2		
	内 閣 府 調 査	中央値の2分の1未満	442	10	16	416		
				100.0	2.3	3.6		94.1
			中央値以上	1,287	0	3		1,284
				100.0	0.0	0.2		99.8
		中央値の2分の1以上中央値未満	897	3	16	878		
				100.0	0.3	1.8		97.9
			中央値の2分の1未満	294	4	12		278
				100.0	1.4	4.1		94.6
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,141	4	17	3,120		
			100.0	0.1	0.5	99.3		
		ひとり親世帯	452	9	29	414		
	内 閣 府 調 査	ひとり親世帯：母子世帯のみ	419	8	29	382		
				100.0	1.9	6.9	91.2	
		ふたり親世帯	2,251	1	10	2,240		
				100.0	0.0	0.4	99.5	
	ひとり親世帯	295	6	19	270			
			100.0	2.0	6.4	91.5		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	257	5	19	233		
	100.0	1.9	7.4	90.7				

(2) 支援制度を利用していない理由（保護者票 問 34、SA）

各支援制度を利用していない理由について、等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯に限って集計すると、すべての制度において、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」の回答割合が最も高くなっている。一方、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」や「利用したいが、手続きが分からなかったり、利用しにくいから」を合わせた回答が、「就学援助」で22.3%、「生活困窮者の自立支援相談窓口」で21.0%、「母子家庭等就業・自立支援センター」で15.7%となっている。

また、「ひとり親世帯（母子世帯）」に限って集計すると、等価世帯収入が「中央値の2分の1未満」の世帯と同様、すべての制度において、「制度の対象外（収入等の条件を満たさない）だと思っから」の回答割合が最も高くなっている。一方、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」や「利用したいが、手続きが分からなかったり、利用しにくいから」を合わせた回答が、「就学援助」で12.0%、「生活困窮者の自立支援相談窓口」で14.3%、「母子家庭等就業・自立支援センター」で17.8%となっている。

今回調査と内閣府調査を比較すると、内閣府調査の回答について、「利用したいが、今までこの支援制度を知らなかったから」や「利用したいが、手続きが分からなかったり、利用しにくいから」を合わせた割合が「就学援助」、「生活困窮者の自立支援相談窓口」、「母子家庭等就業・自立支援センター」のそれぞれで約1割となっているが、特に今回調査では、「中央値の2分の1未満」の世帯において、「就学援助」と「生活困窮者の自立支援相談窓口」、「母子家庭等就業・自立支援センター」について、そのように回答した割合が1割を超えている。

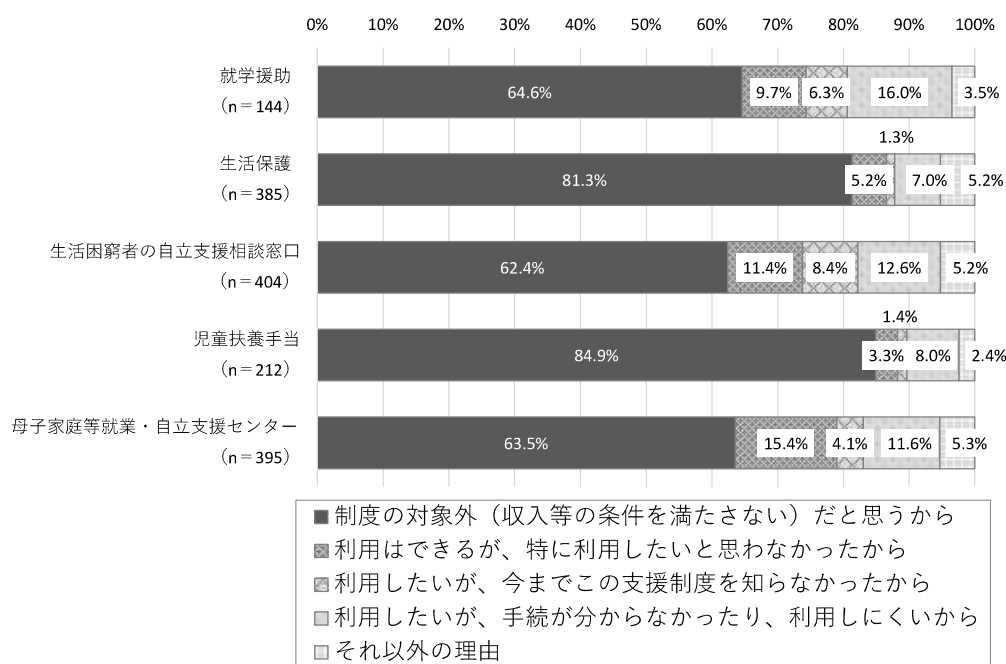


図 2-3-1-6 等価世帯収入「中央値の2分の1未満」の場合の支援制度を利用していない理由

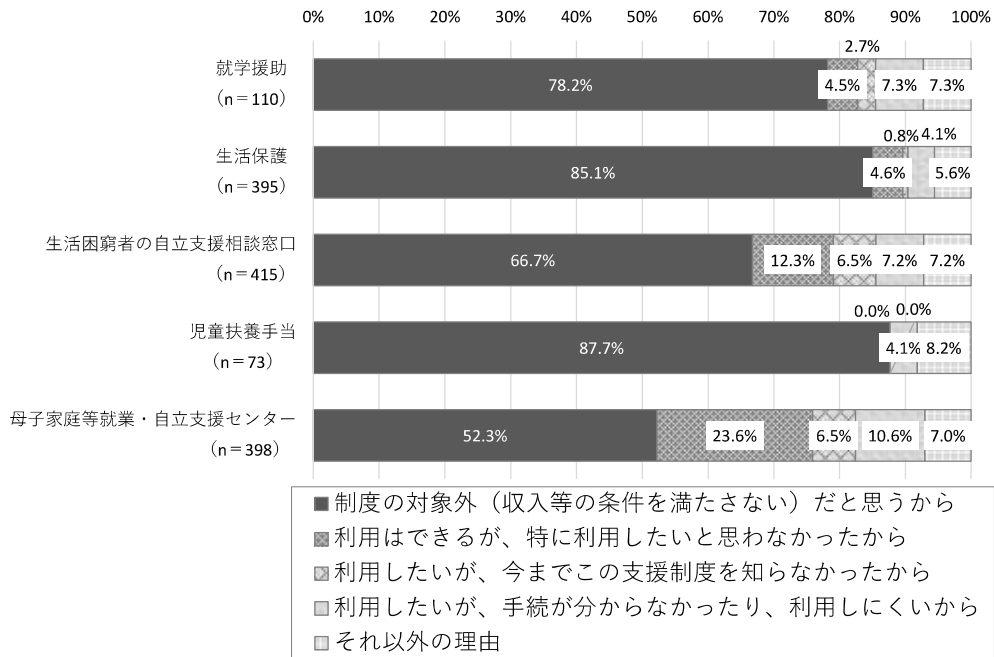


図 2-3-1-7 世帯の状況「ひとり親世帯」の場合の支援制度を利用していない理由

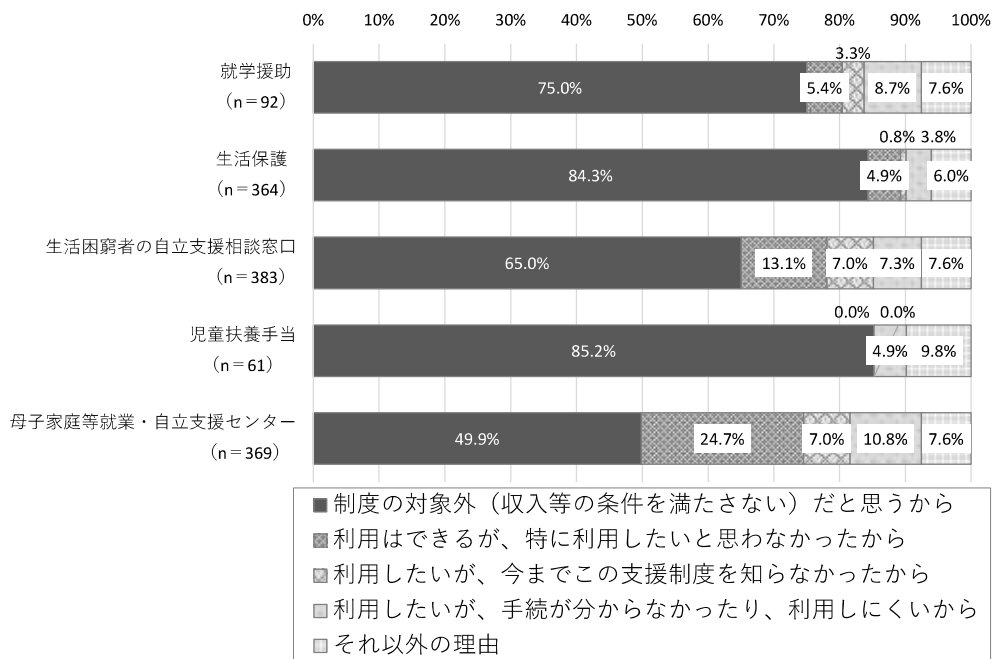


図 2-3-1-8 世帯の状況「ひとり親世帯：母子世帯のみ」の場合の支援制度を利用していない理由

比較表 2-3-1-6 支援制度を利用していない理由（就学援助）

上段：度数 下段：%		サンプル数	入等の対象外（収 さない）だと思 うから	制度の条件を満た さない	利用はできるが、 特になかったから	を知らなかったか ら	利用したいが、今 までの支援制度 を利用しにく いから	利用したいが、手 続が分からなかつ たり、利用しにく いから	それ以外の理由	無回答
今回調査	全体	2,716 100.0	2,442 89.9	76 2.8	25 0.9	64 2.4	26 1.0	83 3.1		
内閣府調査	全体	2,129 100.0	1,824 85.7	42 2.0	12 0.6	26 1.2	46 2.2	179 8.4		
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,675 100.0	1,625 97.0	25 1.5	8 0.5	9 0.5	8 0.5		
		中央値の2分の1以上中央値未満	736 100.0	658 89.4	33 4.5	7 1.0	27 3.7	11 1.5		
		中央値の2分の1未満	144 100.0	93 64.6	14 9.7	9 6.3	23 16.0	5 3.5		
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,150 100.0	1,109 96.4	14 1.2	3 0.3	4 0.3	20 1.7		
		中央値の2分の1以上中央値未満	649 100.0	594 91.5	19 2.9	6 0.9	14 2.2	16 2.5		
		中央値の2分の1未満	97 100.0	75 77.3	5 5.2	3 3.1	7 7.2	7 7.2		
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	2,474 100.0	2,322 93.9	67 2.7	17 0.7	51 2.1	17 0.7		
		ひとり親世帯	110 100.0	86 78.2	5 4.5	3 2.7	8 7.3	8 7.3		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	92 100.0	69 75.0	5 5.4	3 3.3	8 8.7	7 7.6		
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	1,854 100.0	1,753 94.6	35 1.9	10 0.5	19 1.0	37 2.0		
		ひとり親世帯	90 100.0	67 74.4	6 6.7	2 2.2	7 7.8	8 8.9		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	61 100.0	44 72.1	5 8.2	1 1.6	6 9.8	5 8.2		

比較表 2-3-1-7 支援制度を利用していない理由（生活保護）

上段：度数 下段：%		サンプル数	入等の対象外（収 さない）だと思 うから	制度の条件を満た さない	利用はできるが、 特になかったから	を知らなかったか ら	利用したいが、今 までの支援制度 を利用しにく いから	利用したいが、手 続が分からなかつ たり、利用しにく いから	それ以外の理由	無回答
今回調査	全体	3,596 100.0	3,284 91.3	53 1.5	12 0.3	58 1.6	52 1.4	137 3.8		
内閣府調査	全体	2,531 100.0	2,177 86.0	25 1.0	3 0.1	9 0.4	87 3.4	230 9.1		
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,814 100.0	1,783 98.3	14 0.8	3 0.2	6 0.3	8 0.4		
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,149 100.0	1,091 95.0	15 1.3	3 0.3	18 1.6	22 1.9		
		中央値の2分の1未満	385 100.0	313 81.3	20 5.2	5 1.3	27 7.0	20 5.2		
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,190 100.0	1,165 97.9	4 0.3	2 0.2	1 0.1	18 1.5		
		中央値の2分の1以上中央値未満	807 100.0	757 93.8	10 1.2	0 0.0	4 0.5	36 4.5		
		中央値の2分の1未満	242 100.0	201 83.1	8 3.3	1 0.4	3 1.2	29 12.0		
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,006 100.0	2,905 96.6	27 0.9	8 0.3	38 1.3	28 0.9		
		ひとり親世帯	395 100.0	336 85.1	18 4.6	3 0.8	16 4.1	22 5.6		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	364 100.0	307 84.3	18 4.9	3 0.8	14 3.8	22 6.0		
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	2,056 100.0	1,976 96.1	16 0.8	3 0.1	4 0.2	57 2.8		
		ひとり親世帯	237 100.0	196 82.7	8 3.4	0 0.0	5 2.1	28 11.8		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	203 100.0	166 81.8	7 3.4	0 0.0	5 2.5	25 12.3		

比較表 2-3-1-8 支援制度を利用していない理由（生活困窮者の自立支援相談窓口）

上段：度数 下段：%		サ ン プ ル 数	入 等 の 対 象 外 （ 取 ら な い ） だ と 思 う	制 度 の 条 件 を 満 た ず	思 わ な か つ た か ら	利 用 は で き る が 、 特 に 利 用 し た い	を ま で こ の 支 援 制 度 を 知 ら な か つ た か ら	利 用 し た い が 、 手 続 が 分 ら な か つ た り 、 利 用 し な い か ら	そ れ 以 外 の 理 由	無 回 答
今回調査	全体	3,612 100.0	3,171 87.8	111 3.1	54 1.5	88 2.4	63 1.7	125 3.5		
内閣府調査	全体	2,546 100.0	2,125 83.5	40 1.6	23 0.9	21 0.8	96 3.8	241 9.5		
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,822 100.0	1,779 97.6	18 1.0	4 0.2	9 0.5	12 0.7		
		中央値の2分の1以上中央値未満	1,152 100.0	1,050 91.1	41 3.6	14 1.2	21 1.8	26 2.3		
		中央値の2分の1未満	404 100.0	252 62.4	46 11.4	34 8.4	51 12.6	21 5.2		
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,190 100.0	1,160 97.5	5 0.4	3 0.3	1 0.1	21 1.8		
		中央値の2分の1以上中央値未満	804 100.0	729 90.7	17 2.1	8 1.0	7 0.9	43 5.3		
		中央値の2分の1未満	250 100.0	184 73.6	14 5.6	11 4.4	13 5.2	28 11.2		
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	3,014 100.0	2,852 94.6	52 1.7	24 0.8	55 1.8	31 1.0		
		ひとり親世帯	415 100.0	277 66.7	51 12.3	27 6.5	30 7.2	30 7.2		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	383 100.0	249 65.0	50 13.1	27 7.0	28 7.3	29 7.6		
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	2,051 100.0	1,953 95.2	20 1.0	9 0.4	10 0.5	59 2.9		
		ひとり親世帯	246 100.0	167 67.9	19 7.7	14 5.7	11 4.5	35 14.2		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	211 100.0	140 66.4	18 8.5	12 5.7	10 4.7	31 14.7		

比較表 2-3-1-9 支援制度を利用していない理由（児童扶養手当）

上段：度数 下段：%		サ ン プ ル 数	入 等 の 対 象 外 （ 取 ら な い ） だ と 思 う	制 度 の 条 件 を 満 た ず	思 わ な か つ た か ら	利 用 は で き る が 、 特 に 利 用 し た い	を ま で こ の 支 援 制 度 を 知 ら な か つ た か ら	利 用 し た い が 、 手 続 が 分 ら な か つ た り 、 利 用 し な い か ら	そ れ 以 外 の 理 由	無 回 答
今回調査	全体	2,908 100.0	2,714 93.3	27 0.9	10 0.3	33 1.1	26 0.9	98 3.4		
内閣府調査	全体	2,219 100.0	1,928 86.9	14 0.6	6 0.3	10 0.5	59 2.7	202 9.1		
等 価 世 帯 収 入 の 水 準 別	今 回 調 査	中央値以上	1,643 100.0	1,624 98.8	8 0.5	2 0.1	2 0.1	7 0.4		
		中央値の2分の1以上中央値未満	875 100.0	837 95.7	9 1.0	5 0.6	12 1.4	12 1.4		
		中央値の2分の1未満	212 100.0	180 84.9	7 3.3	3 1.4	17 8.0	5 2.4		
	内 閣 府 調 査	中央値以上	1,128 100.0	1,105 98.0	3 0.3	0 0.0	3 0.3	17 1.5		
		中央値の2分の1以上中央値未満	696 100.0	655 94.1	8 1.1	4 0.6	3 0.4	26 3.7		
		中央値の2分の1未満	139 100.0	119 85.6	0 0.0	2 1.4	4 2.9	14 10.1		
世 帯 の 状 況 別	今 回 調 査	ふたり親世帯	2,697 100.0	2,620 97.1	22 0.8	9 0.3	28 1.0	18 0.7		
		ひとり親世帯	73 100.0	64 87.7	0 0.0	0 0.0	3 4.1	6 8.2		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	61 100.0	52 85.2	0 0.0	0 0.0	3 4.9	6 9.8		
	内 閣 府 調 査	ふたり親世帯	1,935 100.0	1,862 96.2	11 0.6	4 0.2	8 0.4	50 2.6		
		ひとり親世帯	77 100.0	63 81.8	2 2.6	2 2.6	2 2.6	8 10.4		
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	51 100.0	42 82.4	1 2.0	2 3.9	1 2.0	5 9.8		

2.3.2. 子どもの状況

(1) (自分や友人の家以外で) ごはんを無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など) (中学生票 問 17-a、SA)

支援制度・居場所等の利用状況について、「(自分や友人の家以外で) ごはんを無料か安く食べることができる場所 (子ども食堂など)」に関しては、「利用したことがある」が 9.9%、「(利用したことはない) あれば利用したいと思う」が 26.9%、「(利用したことはない) 今後も利用したいと思わない」が 22.9%、「(利用したことはない) 今後利用したいかどうか分からない」が 39.8%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯で 7.4%、「中央値の 2 分の 1 以上中央値未満」の世帯で 10.0%、「中央値の 2 分の 1 未満」の世帯で 10.0%となっている。

世帯の状況別でみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」で 8.5%、「ひとり親世帯」で 9.1%、うち「母子世帯」のみで 9.5%となっている。

今回調査と内閣府調査⁶³を比較すると、「利用したことがある」の割合が、内閣府調査は 2.8%と、今回調査 (9.9%) の方が 7.1 ポイント高い。

一方、「(利用したことはない) あれば利用したいと思う」の割合が内閣府調査は 20.1%と、今回調査 (26.9%) の方が 6.8 ポイント高く、「(利用したことはない) 今後も利用したいと思わない」の割合が内閣府調査は 40.7%と、今回調査 (22.9%) の方が 17.8 ポイント低くなっている。

また、「利用したことがある」や「(利用したことはない) あれば利用したいと思う」については、内閣府調査と同様、収入や世帯別による大きな差は見られない。

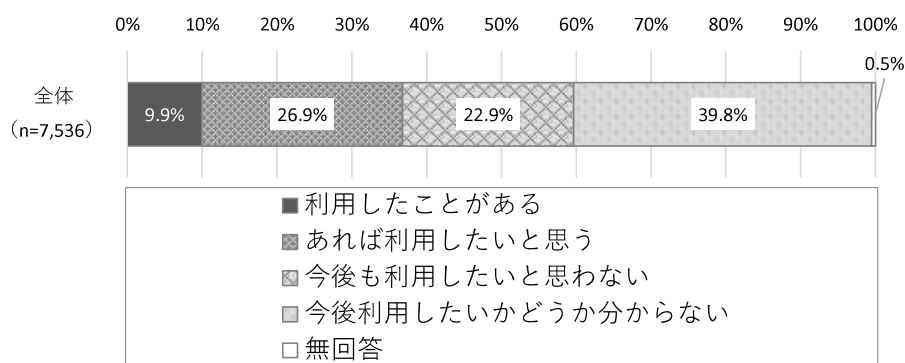


図 2-3-2-1 支援制度・居場所等の利用状況
(ごはんを無料か安く食べることができる場所)

⁶³ 内閣府調査では「(自分や友人の家以外で) 夕ごはんを無料か安く食べることができる場所 (子供食堂など)」と、夕ごはんに限定した問いとなっている。

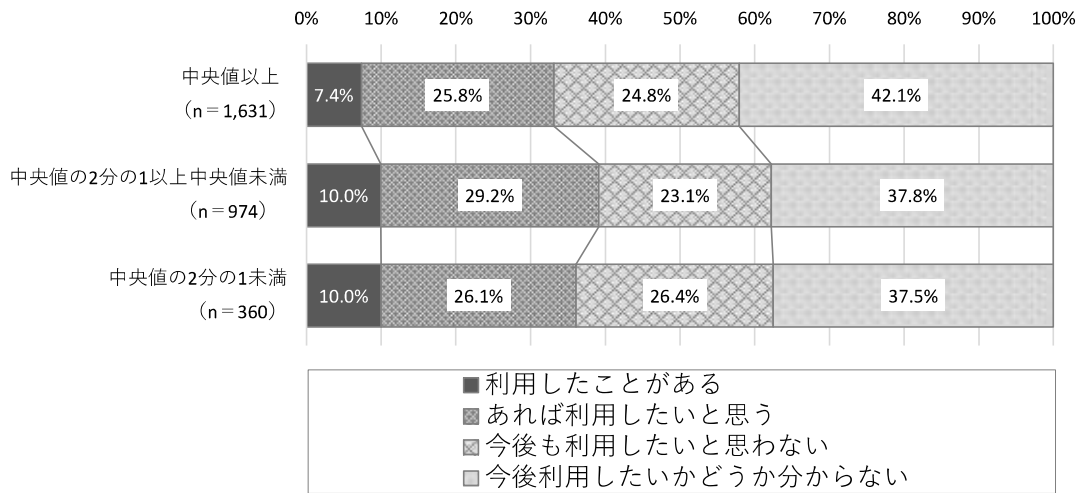


図 2-3-2-2 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況
(ごはんを無料か安く食べることができる場所)

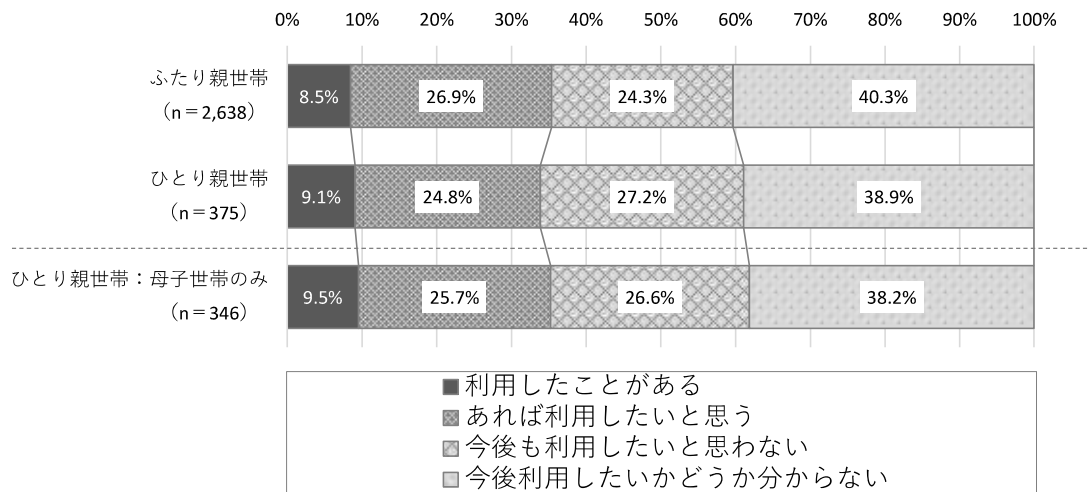


図 2-3-2-3 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況
(ごはんを無料か安く食べることができる場所)

比較表 2-3-2-1 支援制度・居場所等の利用状況

(ごはんを無料か安く食べることができる場所)⁶⁴

		サンプル数	利用したことがある	あれば利用したい	今後とも利用したいと思わない	今後か分からな	無回答	
		上段：度数						
		下段：%						
今回調査	全体	7,536 100.0	748 9.9	2,024 26.9	1,726 22.9	3,000 39.8	38 0.5	
内閣府調査	全体	2,715 100.0	77 2.8	546 20.1	1,104 40.7	912 33.6	76 2.8	
等価世帯収入の水準別	今回調査	中央値以上	1,631 100.0	120 7.4	420 25.8	405 24.8	686 42.1	
		中央値の2分の1以上中央値未満	974 100.0	97 10.0	284 29.2	225 23.1	368 37.8	
		中央値の2分の1未満	360 100.0	36 10.0	94 26.1	95 26.4	135 37.5	
	内閣府調査	中央値以上	1,287 100.0	30 2.3	245 19.0	574 44.6	438 34.0	
		中央値の2分の1以上中央値未満	938 100.0	34 3.6	218 23.2	361 38.5	325 34.6	
		中央値の2分の1未満	326 100.0	11 3.4	68 20.9	133 40.8	114 35.0	
世帯の状況別	今回調査	ふたり親世帯	2,638 100.0	224 8.5	709 26.9	641 24.3	1,064 40.3	
		ひとり親世帯	375 100.0	34 9.1	93 24.8	102 27.2	146 38.9	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	346 100.0	33 9.5	89 25.7	92 26.6	132 38.2	
	内閣府調査	ふたり親世帯	2,297 100.0	55 2.4	475 20.7	968 42.1	799 34.8	
		ひとり親世帯	327 100.0	22 6.7	66 20.2	128 39.1	111 33.9	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	286 100.0	20 7.0	54 18.9	115 40.2	97 33.9	

⁶⁴ 「等価世帯収入の水準別」及び「世帯の状況別」のクロス集計については、保護者と紐付けが可能なサンプルにより集計した。

(2) 勉強を無料でみてくれる場所（中学生票 問 17-b、SA）

支援制度・居場所等の利用状況について、「勉強を無料でみてくれる場所」に関しては、「利用したことがある」が 5.5%、「(利用したことはない) あれば利用したいと思う」が 32.5%、「(利用したことはない) 今後も利用したいと思わない」が 23.9%、「(利用したことはない) 今後利用したいかどうか分からない」が 37.6%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯で 5.5%、「中央値の 2 分の 1 以上中央値未満」の世帯で 5.3%、「中央値の 2 分の 1 未満」の世帯で 8.9%となっている。

世帯の状況別でみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」で 5.7%、「ひとり親世帯」で 6.1%、うち「母子世帯」のみで 6.1%となっている。

今回調査と内閣府調査を比較すると、「利用したことがある」とする割合が、内閣府調査は 4.1%と今回調査（5.5%）が 1.4 ポイント高くなっている。

一方、「(利用したことはない) あれば利用したいと思う」の割合が内閣府調査は 37.7%と、今回調査（32.5%）の方が 5.2 ポイント低くなっており、「(利用したことはない) 今後も利用したいと思わない」の割合が内閣府調査は 28.8%と、今回調査（23.9%）の方が 4.9 ポイント低くなっている。

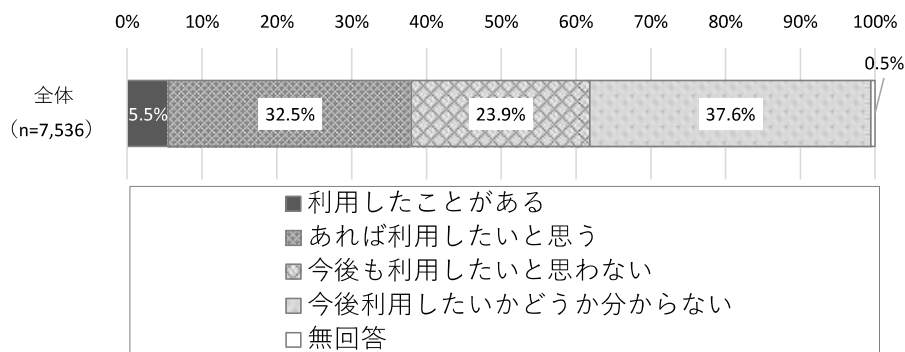


図 2-3-2-4 支援制度・居場所等の利用状況（勉強を無料でみてくれる場所）

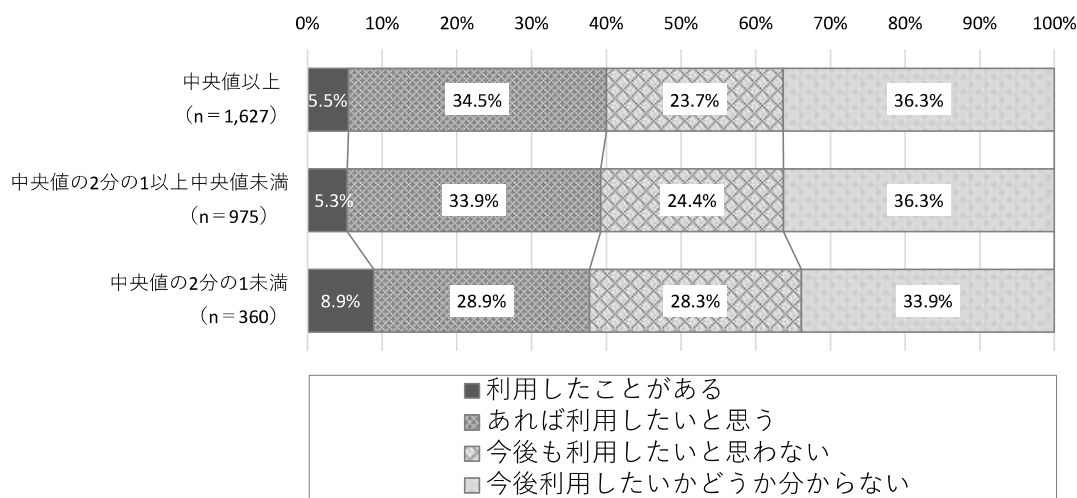


図 2-3-2-4 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況（勉強を無料でみてくれる場所）

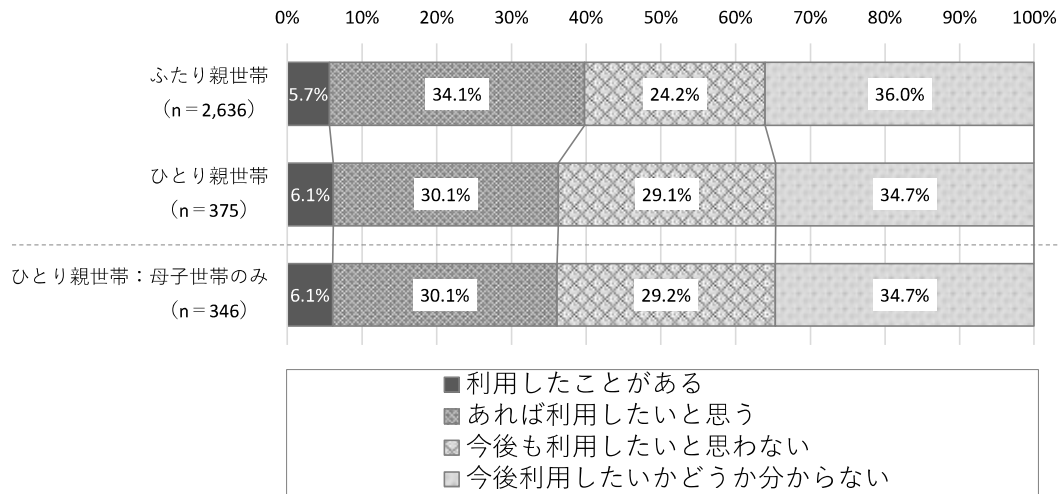


図 2-3-2-5 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況
(勉強を無料でみてくれる場所)

比較表 2-3-2-2 支援制度・居場所等の利用状況 (勉強を無料でみてくれる場所) ⁶⁵

		サンプル数	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後とも利用したいと思わない	どうか利用したくないか	無回答	
今回調査	全体	7,536	417	2,446	1,799	2,833	41	
		100.0	5.5	32.5	23.9	37.6	0.5	
内閣府調査	全体	2,715	112	1,023	781	728	71	
		100.0	4.1	37.7	28.8	26.8	2.6	
等価世帯収入の水準別	今回調査	中央値以上	1,627	89	562	385	591	
			100.0	5.5	34.5	23.7	36.3	
		中央値の2分の1以上中央値未満	975	52	331	238	354	
		100.0	5.3	33.9	24.4	36.3		
	内閣府調査	中央値以上	360	32	104	102	122	
			100.0	8.9	28.9	28.3	33.9	
中央値の2分の1未満		1,289	39	449	436	365		
	100.0	3.0	34.8	33.8	28.3			
内閣府調査	中央値の2分の1以上中央値未満	940	40	400	246	254		
		100.0	4.3	42.6	26.2	27.0		
	中央値の2分の1未満	327	31	132	78	86		
	100.0	9.5	40.4	23.9	26.3			
世帯の状況別	今回調査	ふたり親世帯	2,636	149	900	637	950	
			100.0	5.7	34.1	24.2	36.0	
		ひとり親世帯	375	23	113	109	130	
		100.0	6.1	30.1	29.1	34.7		
	ひとり親世帯：母子世帯のみ	ひとり親世帯	346	21	104	101	120	
			100.0	6.1	30.1	29.2	34.7	
		ふたり親世帯	2,301	79	887	694	641	
		100.0	3.4	38.5	30.2	27.9		
	内閣府調査	ひとり親世帯	328	32	130	84	82	
		100.0	9.8	39.6	25.6	25.0		
ひとり親世帯：母子世帯のみ		286	31	109	76	70		
	100.0	10.8	38.1	26.6	24.5			

⁶⁵ 「等価世帯収入の水準別」及び「世帯の状況別」のクロス集計については、保護者と紐付けが可能なサンプルにより集計した。

(3) (家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。)
(中学生票 問 17-c、SA)

支援制度・居場所等の利用状況について、「(家や学校以外で) 何でも相談できる場所 (電話やネットの相談を含む。)」に関しては、「利用したことがある」が3.0%、「あれば利用したいと思う」が14.8%、「今後も利用したいと思わない」が33.7%、「今後利用したいかどうか分からない」が48.0%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「利用したことがある」の割合は、「中央値以上」の世帯で2.6%、「中央値の2分の1以上中央値未満」の世帯で3.4%、「中央値の2分の1未満」の世帯で3.1%となっている。

世帯の状況別でみると、「利用したことがある」の割合は、「ふたり親世帯」で2.9%、「ひとり親世帯」で2.9%、うち「母子世帯」のみで3.2%となっている。

今回調査と内閣府調査を比較すると、「利用したことがある」の割合が、内閣府調査は2.7%と今回調査(3.0%)の方が0.3ポイント高くなっている。

一方、内閣府調査の「(利用したことはない) あれば利用したいと思う」の割合が内閣府調査は15.9%と、今回調査(14.8%)の方が1.1ポイント低く、「(利用したことはない) 今後も利用したいと思わない」の割合が内閣府調査は39.7%と、今回調査(33.7%)の方が6.0ポイント低くなっている。

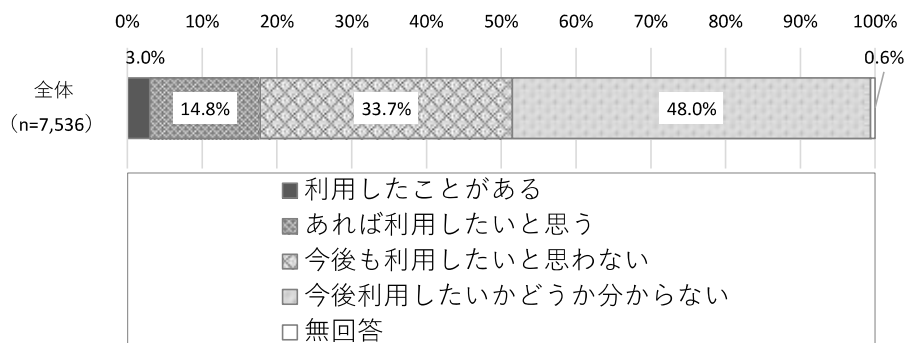


図 2-3-2-6 支援制度・居場所等の利用状況 (何でも相談できる場所)

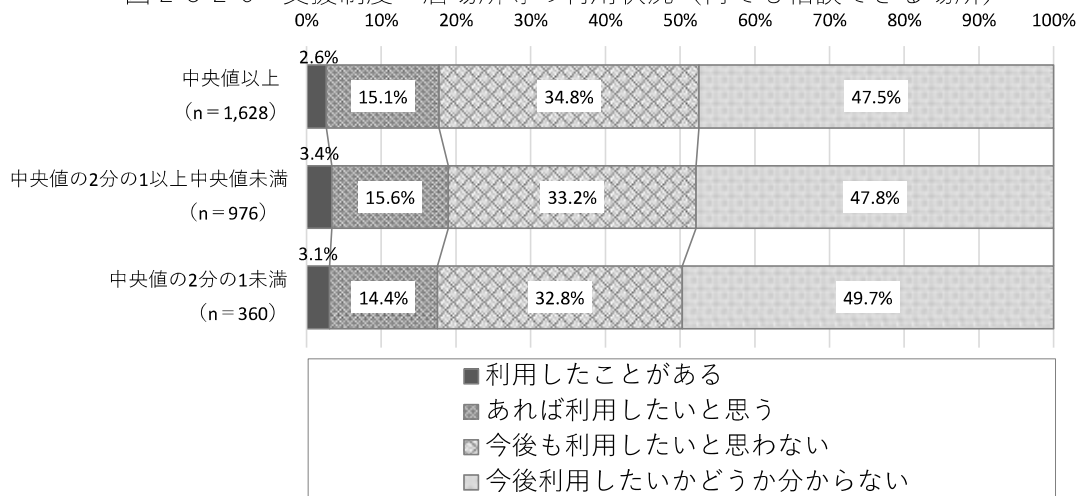


図 2-3-2-7 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用状況 (何でも相談できる場所)

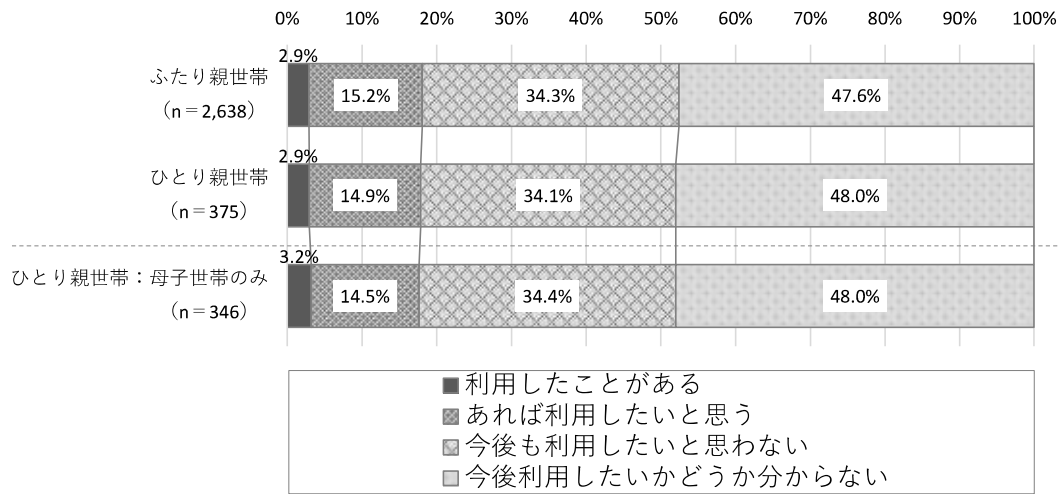


図 2-3-2-8 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用状況 (何でも相談できる場所)

比較表 2-3-2-3 支援制度・居場所等の利用状況 (何でも相談できる場所) ⁶⁶

		サンプル数	利用したことがある	あれば利用したいと思う	今後も利用したいと思わない	今後利用したいかどうか	無回答	
上段：度数 下段：%								
今回調査	全体	7,536 100.0	226 3.0	1,114 14.8	2,540 33.7	3,614 48.0	42 0.6	
内閣府調査	全体	2,715 100.0	73 2.7	432 15.9	1,078 39.7	1,061 39.1	71 2.6	
等価世帯収入の水準別	今回調査	中央値以上	1,628 100.0	43 2.6	246 15.1	566 34.8	773 47.5	
		中央値の2分の1以上中央値未満	976 100.0	33 3.4	152 15.6	324 33.2	467 47.8	
		中央値の2分の1未満	360 100.0	11 3.1	52 14.4	118 32.8	179 49.7	
	内閣府調査	中央値以上	1,289 100.0	24 1.9	198 15.4	550 42.7	517 40.1	
		中央値の2分の1以上中央値未満	940 100.0	31 3.3	165 17.6	362 38.5	382 40.6	
		中央値の2分の1未満	327 100.0	15 4.6	58 17.7	130 39.8	124 37.9	
世帯の状況別	今回調査	ふたり親世帯	2,638 100.0	77 2.9	400 15.2	905 34.3	1,256 47.6	
		ひとり親世帯	375 100.0	11 2.9	56 14.9	128 34.1	180 48.0	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	346 100.0	11 3.2	50 14.5	119 34.4	166 48.0	
	内閣府調査	ふたり親世帯	2,300 100.0	53 2.3	380 16.5	936 40.7	931 40.5	
		ひとり親世帯	329 100.0	20 6.1	50 15.2	137 41.6	122 37.1	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	287 100.0	16 5.6	46 16.0	119 41.5	106 36.9	

⁶⁶ 「等価世帯収入の水準別」及び「世帯の状況別」のクロス集計については、保護者と紐付けが可能なサンプルにより集計した。

(4) 支援制度・居場所等の利用による変化（中学生票 問 18、MA）

いずれかの支援制度・居場所等を利用したことがある場合に、利用による変化をどのように考えているかについて尋ねた。「特に変化はない」以外の回答では、「友だちが増えた」が16.5%、「ほっとできる時間が増えた」が13.9%、「生活の中で楽しみなことが増えた」が12.8%となっている。

等価世帯収入の水準別にみると、「中央値の2分の1未満」の世帯では、他の世帯と比べて「特に変化はない」の割合が低くなっており、「友だちが増えた」が27.8%、「気軽に話せる大人が増えた」が22.2%、「生活の中で楽しみなことが増えた」が24.1%と、「栄養のある食事をとれることが増えた」以外の項目の割合が高くなっている。

世帯の状況別にみると、「ひとり親世帯」では、「生活の中で楽しみなことが増えた」が19.6%（うち「母子世帯」のみでは20.9%）、「ほっとできる時間が増えた」が19.6%（うち「母子世帯」のみでは20.9%）と、「ふたり親世帯」と比べてやや高くなっている。

また、利用したい支援制度・居場所等の内容別に集計⁶⁷すると、「ごはんを無料か安く食べることができる場所」を利用したことがある場合は、「友だちが増えた」の割合が高く、「勉強を無料でみてくれる場所」を利用したことがある場合は、「勉強がわかるようになった」や「勉強する時間が増えた」の割合が高く、「何でも相談できる場所」を利用したことがある場合は、「生活の中で楽しみなことが増えた」や「ほっとできる時間が増えた」の割合が高くなっている。

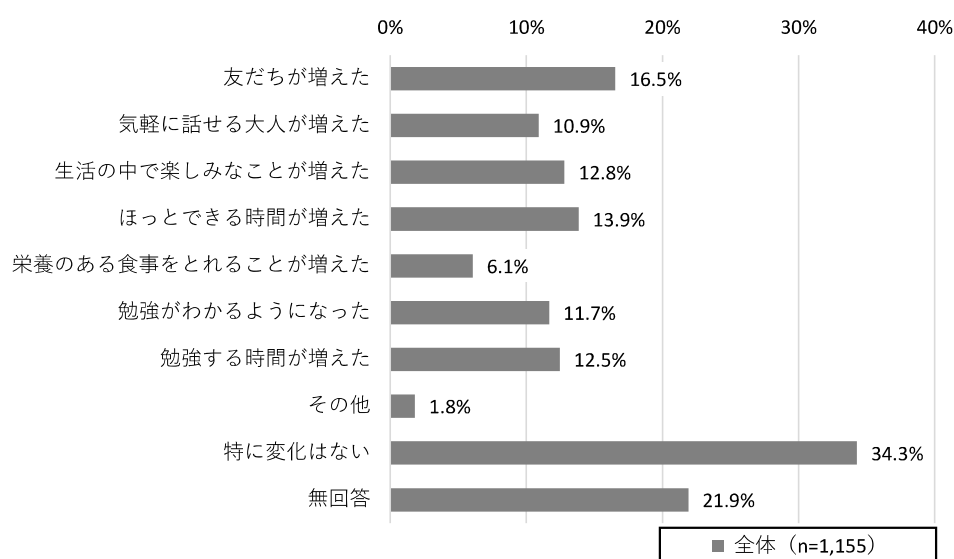


図 2-3-2-9 支援制度・居場所等の利用による変化

⁶⁷ 該当する支援制度・居場所等を利用したことがある子どもについて、他の支援制度・居場所を利用したことがある場合でも集計に含める形でクロス集計を行った。

また、ここでの集計では分類別の集計値に関して検定は行っていない。

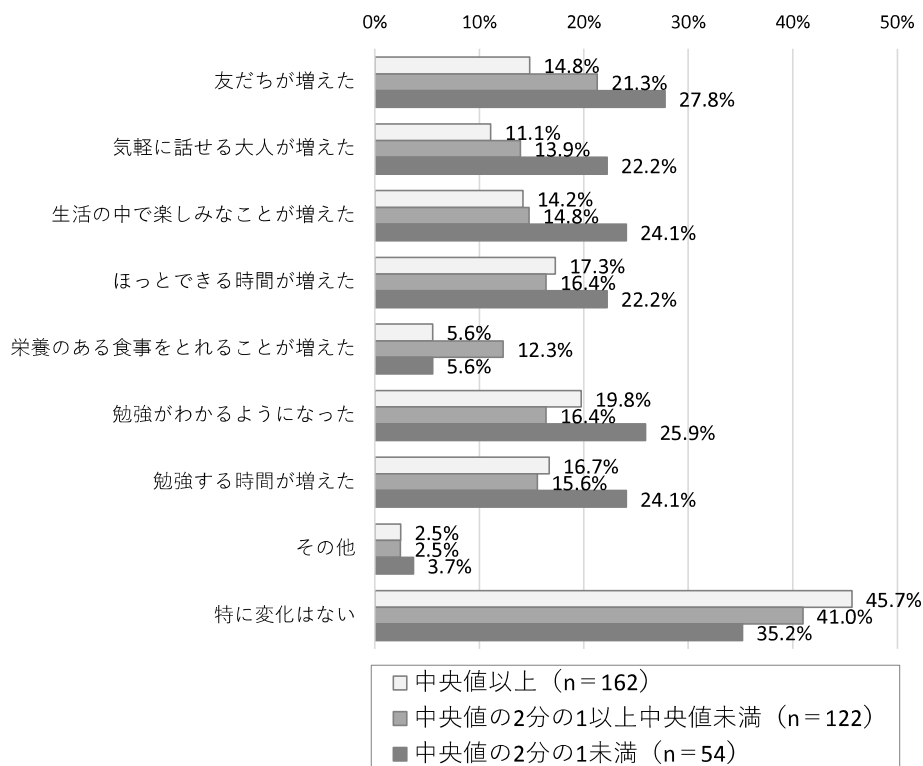


図 2-3-2-10 等価世帯収入の水準別、支援制度・居場所等の利用による変化

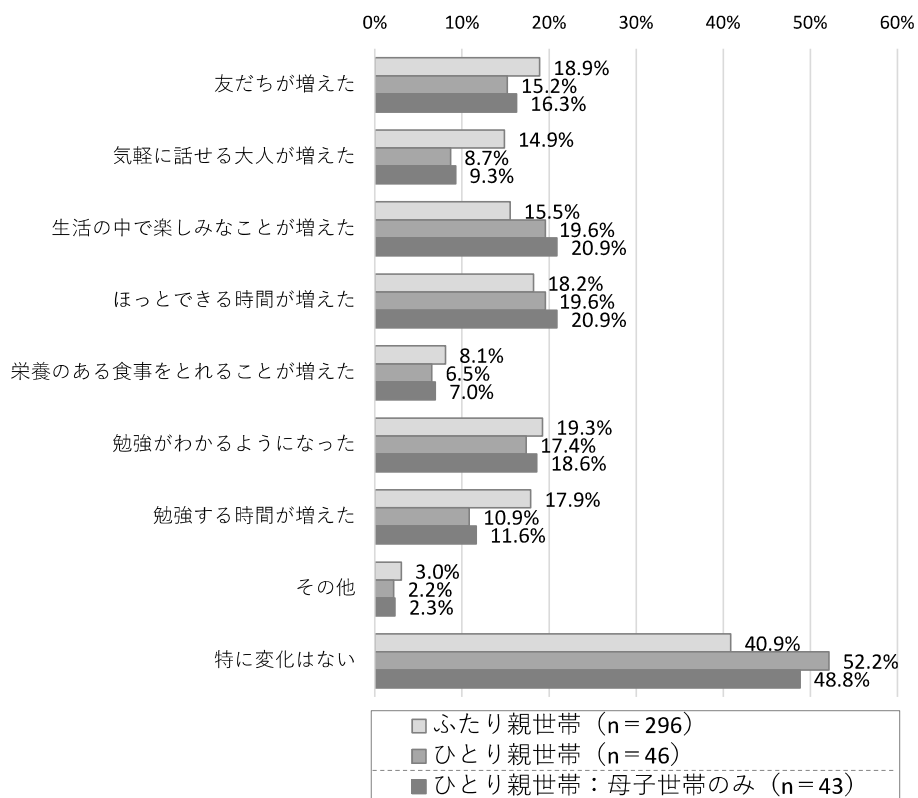
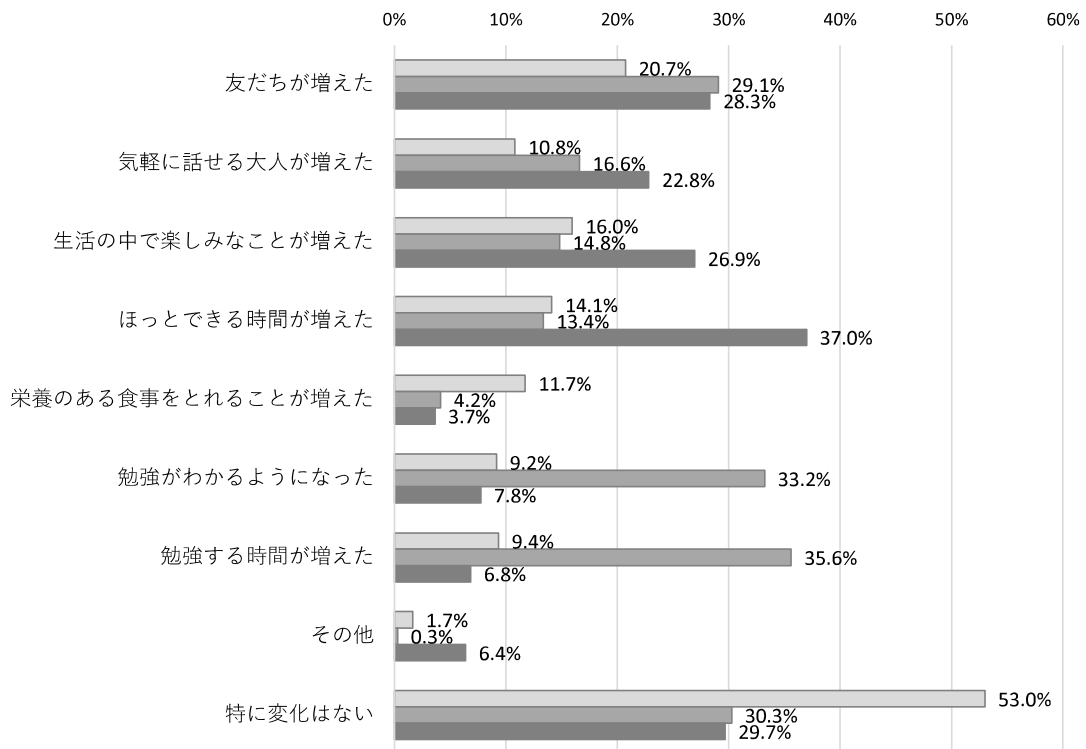


図 2-3-2-11 世帯の状況別、支援制度・居場所等の利用による変化



- Q17-1 あなたは、（自分や友人の家以外で）ごはんを無料か安く食べることができる場所（子ども食堂など）を利用したことがありますか。（n=545）
- Q17-2 あなたは、勉強を無料でみてくれる場所を利用したことがありますか。（n=337）
- Q17-3 あなたは、（家や学校以外で）何でも相談できる場所（電話やネットの相談を含む。）を利用したことがありますか。（n=219）

図 2-3-2-12 利用経験のある支援制度、居場所等の内容別、利用による変化

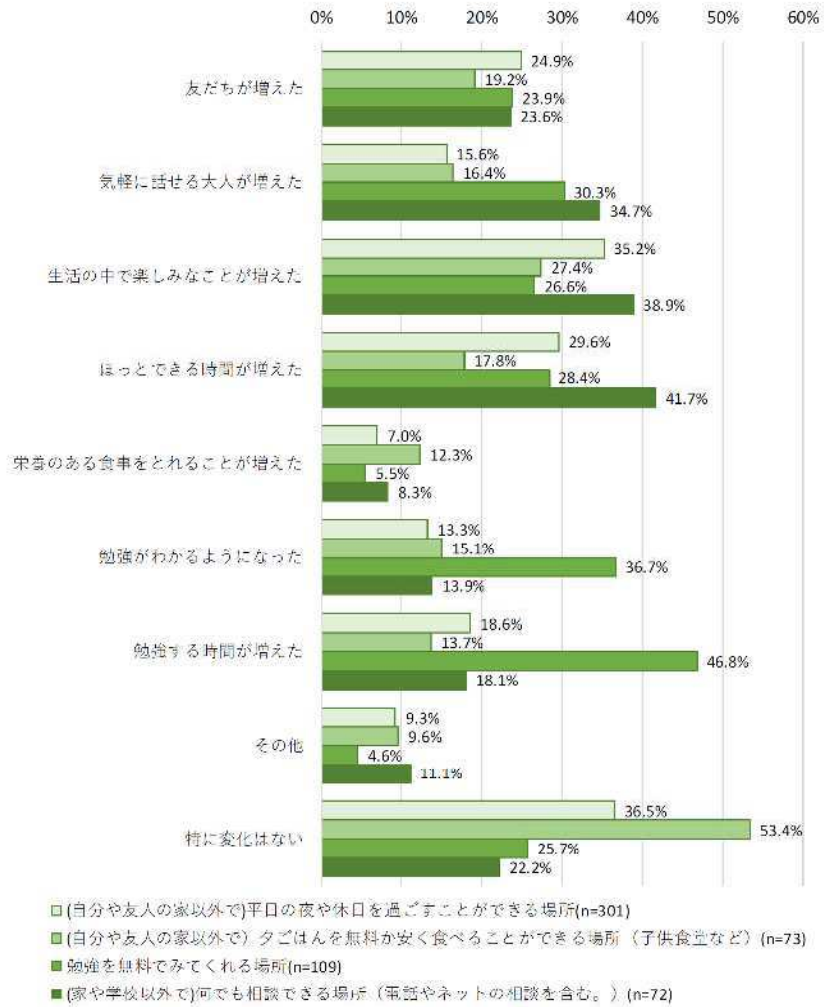


図 2-4-2-16 利用経験のある支援制度・居場所等の内容別、利用による変化

(参考データ⁶⁸) 内閣府調査「令和 3 年度子供の生活状況調査の分析」P.124

⁶⁸ 比較する内閣府調査結果の数値が公表されていないため、当該調査の分析報告書から引用。

比較表 2-3-2-4 支援制度・居場所等の利用による変化⁶⁹

上段：度数 下段：%		サンプル数	友だちが増えた	気軽に話せる大人が増えた	生活の中で楽しみなことが増えた	ほっとできる時間が増えた	とれることが増えた	栄養のある食事をとれた	勉強がわかるようになった	勉強する時間が増えた	その他	特に変化はない	無回答
今回調査	全体	1,155	191 16.5	126 10.9	148 12.8	160 13.9	70 6.1	135 11.7	144 12.5	21 1.8	396 34.3	253 21.9	
内閣府調査	全体	441	95 21.5	70 15.9	132 29.9	116 26.3	25 5.7	66 15.0	95 21.5	32 7.3	149 33.8	25 5.7	
等価世帯収入の水準別	今回調査	中央値以上	162 14.8	24 11.1	18 14.2	23 17.3	28 21.3	9 6.8	32 24.2	27 19.8	4 2.5	74 45.7	
		中央値の2分の1以上中央値未満	122 21.3	26 13.9	17 14.8	18 16.4	20 12.3	15 12.3	20 16.4	19 15.6	3 2.5	50 41.0	
		中央値の2分の1未満	54 12.5	15 7.7	12 11.1	13 10.5	12 9.1	3 2.3	14 10.5	13 9.1	2 1.5	19 14.5	
	内閣府調査	中央値以上	198 44.7	48 10.7	26 5.9	55 12.5	47 10.7	11 2.5	34 7.7	46 10.4	16 3.6	71 16.1	
		中央値の2分の1以上中央値未満	148 33.6	32 7.3	26 5.9	55 12.5	48 10.9	10 2.3	22 5.0	35 7.9	15 3.4	51 11.6	
		中央値の2分の1未満	59 13.4	11 2.5	15 3.4	19 4.3	19 4.3	3 0.7	9 2.0	14 3.2	1 0.2	21 4.8	
世帯の状況別	今回調査	ふたり親世帯	296 67.1	56 12.5	44 10.1	46 10.6	54 12.5	24 5.5	57 13.0	53 12.1	9 2.0	121 27.5	
		ひとり親世帯	46 10.4	7 1.6	4 0.9	9 2.1	9 2.1	3 0.7	8 1.8	5 1.1	1 0.2	24 5.5	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	43 9.7	7 1.6	4 0.9	9 2.1	9 2.1	3 0.7	8 1.8	5 1.1	1 0.2	21 4.8	
	内閣府調査	ふたり親世帯	342 77.1	79 18.0	50 11.3	104 23.4	94 21.1	17 3.8	51 11.3	75 16.8	30 6.8	127 28.6	
		ひとり親世帯	72 16.1	15 3.4	20 4.5	27 6.1	21 4.7	8 1.8	14 3.2	19 4.3	2 0.5	22 5.0	
		ひとり親世帯：母子世帯のみ	64 14.4	11 2.5	17 3.9	22 5.0	17 3.9	6 1.4	12 2.7	19 4.3	2 0.5	21 4.8	

⁶⁹ 「等価世帯収入の水準別」及び「世帯の状況別」のクロス集計については、保護者と紐付けが可能なサンプルにより集計した。